

第2期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略における
数値目標・重要業績評価指標（KPI）、重要検証指標の概要について

1 数値目標・KPIに対する達成状況

第2期総合戦略に掲げている4つの基本目標に対応する数値目標は4項目、各施策の進捗を示す重要業績評価指標（KPI）は25項目あり、目標値に対する達成状況（A～E）は次のとおりです。

基本目標1 若者や子育て世代も安心して働けるしごとと環境をつくる

①数値目標（1）雇用保険求職者給付の制限件数（自己都合により離職し、求職活動をする者）

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (目標値)	単位	評価
目標		609	603	597	591	585	件	A
実績	574	548					件	
要因分析	国の雇用調整助成金の支給等により、コロナ禍においても事業所が雇用を維持・確保できたことで、自己都合により離職し、求職活動をする者が減少したものと考えられる。 ※（1）は実績値が目標値を下回ることによって評価が高くなる。							

②R2 重要業績評価指標（KPI） 再生可能エネルギー導入量ほか12項目

全体の件数	A	B	C	D	E
13 (100%)	6 (46.1%)	2 (15.4%)	0 (0%)	3 (23.1%)	2 (15.4%)

基本目標2 移住・定住を推進し能代で暮らす人の流れをつくる

①数値目標（20）市への相談を経て移住した世帯数

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (目標値)	単位	評価
目標		35	40	45	50	55	世帯	E
実績	51	23					世帯	
要因分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、県境をまたぐ行動が制限されたことが移住世帯数減少の要因と考えられる。							

②R2 重要業績評価指標（KPI） 新規学校卒業者就職率（能代山本）ほか5項目

全体の件数	A	B	C	D	E
6 (100%)	3 (50%)	0 (0%)	1 (17%)	0 (0%)	2 (33%)

基本目標3 出会い・結婚・出産・子育てに関する望みがかなう地域をつくる

①数値目標(32) 婚姻数

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (目標値)	単位	評価
目標		150	152	154	157	160	件	D
実績	160	※118					件	
要因分析	元年度の婚姻数が令和婚の影響で増となったことが2年度の婚姻数が減少した要因と考えられる。 ※R2 実績は推定値 (秋田県衛生年鑑の数値がまとまっていないため、市の婚姻届出数より推計)							

②R2 重要業績評価指標(KPI) 男女の出会いや交流イベント等への参加人数ほか3項目

全体の件数	A	B	C	D	E
4 (100%)	1 (25%)	0 (0%)	1 (25%)	0 (0%)	2 (50%)

基本目標4 安心して暮らせる元気な地域をつくる

①数値目標(38) 自主防災組織設置率

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (目標値)	単位	評価
目標		52.0	59.0	66.0	73.0	80.0	%	A
実績	52.4	55.3					%	
要因分析	各自治会・町内会に対して、出前講座等で自主防災組織の必要性について説明を行ったことが設置率増加の要因と考えられる。							

②R2 重要業績評価指標(KPI) 市民活動支援センター登録団体数ほか1項目

全体の件数	A	B	C	D	E
2 (100%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

集計表

①数値目標

	A	B	C	D	E	計
R2	2	0	0	1	1	4
R3						
R4						
R5						
R6						

②R2 重要業績評価指標 (KPI)

	A	B	C	D	E	計
R2	12	2	2	3	6	25
R3						
R4						
R5						
R6						

2 重要検証指標の状況

①転入・転出増減数 (望む方向：転入と転出の均衡)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
増減数	△292	△175	△279	△238	△285	△231	△272
転入者数	1,256	1,250	1,245	1,256	1,135	1,176	1,032
転出者数	1,548	1,425	1,524	1,494	1,420	1,407	1,304

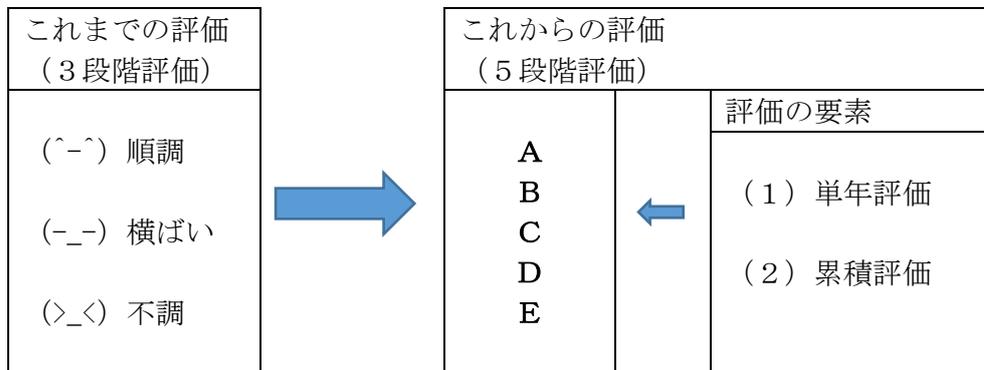
(内訳の望む方向：転入者数の増加と転出者数の減少)

②合計特殊出生率 (望む方向：出生率と出生数の増加)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
出生率	1.25	1.31	1.33	1.41	1.42	1.40	1.59
出生数	255	257	254	235	233	215	219
女性人口 (15～49歳)	8,593	8,355	7,964	7,634	7,328	7,074	6,872
男性人口 (15～49歳)	8,720	8,572	8,157	7,951	7,699	7,470	7,166

(内訳の望む方向：出生数と女性人口の維持・増加)

※第2期総合戦略の評価基準



(1) 単年評価

単年評価は、各年それぞれの目標に対する達成率に応じて、a～eの5段階評価とする。

$$\text{計算式： 単年達成率} = \left(\frac{\text{単年実績値}}{\text{単年目標値}} \right) \times 100$$

単年評価 (点数)	条 件
a (10点)	単年達成率が100%以上
b (7点)	単年達成率が100%未満で90%以上
c (5点)	単年達成率が90%未満で70%以上 かつ 実績値が前年度以上
d (4点)	単年達成率が90%未満で70%以上 かつ 実績値が前年度未満
e (1点)	単年達成率が70%未満

(2) 累積評価

累積評価は、実績と目標それぞれの累積値の達成率に応じて、ア～ウの3段階評価とする。

$$\text{計算式： 累積達成率} = \left(\frac{\text{累積実績値}}{\text{累積目標値}} \right) \times 100$$

累積評価 (点数)	条 件
ア (10点)	累積達成率が100%以上
イ (7点)	累積達成率が100%未満で80%以上
ウ (5点)	累積達成率が80%未満

単年評価及び累積評価における総合評価

第2期総合戦略の「数値目標」「重要業績評価指標（KPI）」には、「単年評価＋累積評価」（複合評価）で行うものと、「単年評価のみ」を行うものがあることから、下記のとおり点数化し、その合計点で総合評価を決定する。

*単年評価＋累積評価の場合は、それぞれの点数の合計

*単年評価のみの場合は、点数の2倍

総合評価	単年評価＋累積評価（合計点）	単年評価のみ（合計点）
A（17点以上）	a－ア（10+10=20） a－イ（10+ 7=17） b－ア（ 7+10=17）	a（10×2=20）
B（14～16点）	a－ウ（10+ 5=15） c－ア（ 5+10=15） b－イ（ 7+ 7=14） d－ア（ 4+10=14）	b（ 7×2=14）
C（10～13点）	b－ウ（ 7+ 5=12） c－イ（ 5+ 7=12） d－イ（ 4+ 7=11） e－ア（ 1+10=11） c－ウ（ 5+ 5=10）	c（ 5×2=10）
D（ 7～ 9点）	d－ウ（ 4+ 5=9） e－イ（ 1+ 7=8）	d（ 4×2=8）
E（ 6点以下）	e－ウ（ 1+ 5=6）	e（ 1×2=2）